中学校２年【国語】『現代の国語２』（三省堂）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】学びの扉をひらく「名づけられた葉（詩）」  【ページ】１４～１７ページ  【学習の流れ】  １　題名からイメージしたことを、ノートに書く。  ２　詩を繰り返し音読して、繰り返し使われている言葉（わたし、～にすぎないけれど、考えなければならない）に線を引く。分からない言葉は、辞書などを使って調べ、ノートに書く。  ３　。作者が詩を通して伝えたいことと、それに対する自分の考えをノートに書く。１７ページの「詩の構成」の三つの連のつながり方を確認する。  ４　３を踏まえて、リズムを感じながら音読する。  【学びの確認】  ・ワークブックを解きましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】学びの扉をひらく「小さな手袋」  【ページ】１８～３０ページ  【学習の流れ】  １　題名を確認する。  ２　２９ページを参考に、四つの場面に分ける。登場人物に線を引きながら、全文を読む。読めなかった漢字は、教科書本文の右側にふりがなを書く。  　意味が分からない語句は、辞書で調べる。  ３　登場人物の「シホ」と「おばあさん」の交流について書いてある部分に線を引く。  ４　「手袋」に対する登場人物の思いに線を引く。  ３０ページの「読み方を学ぼう②」を読み、小さな手袋が表現していることをノートに書く。  【学びの確認】  ・人と人との触れ合いについて自分の考えをまとめましょう。  ・３２ページの「漢字を身につけよう」を解きましょう。 |